

2008年度第3四半期決算説明会

積水化学工業株式会社

副社長 根岸 修史

2009年 1月30日

2008年度第3四半期 損益概要

(億円)

	2008年度 1Q-3Q実績	2007年度 1Q-3Q実績	増減
売上高	7,098	6,972	127
営業利益	260	245	15
経常利益	※1 238	256	-18
当期純利益	※2 -4	208	-212

※1 為替差損 22

※2 課徴金引当金繰入額 80
投資有価証券評価損 27

(億円)

	2008年度3Q実績		2007年度3Q実績		増減	
	売上	営業利益	売上	営業利益	売上	営業利益
住宅	1,072	38	951	-5	122	43
環境LL	566	3	561	6	5	-2
高機能P	678	39	717	71	-39	-32
その他	113	-3	116	-6	-2	3
消去又は全社	-61	-0	-51	-0	-9	0
合計	2,369	77	2,293	67	76	11

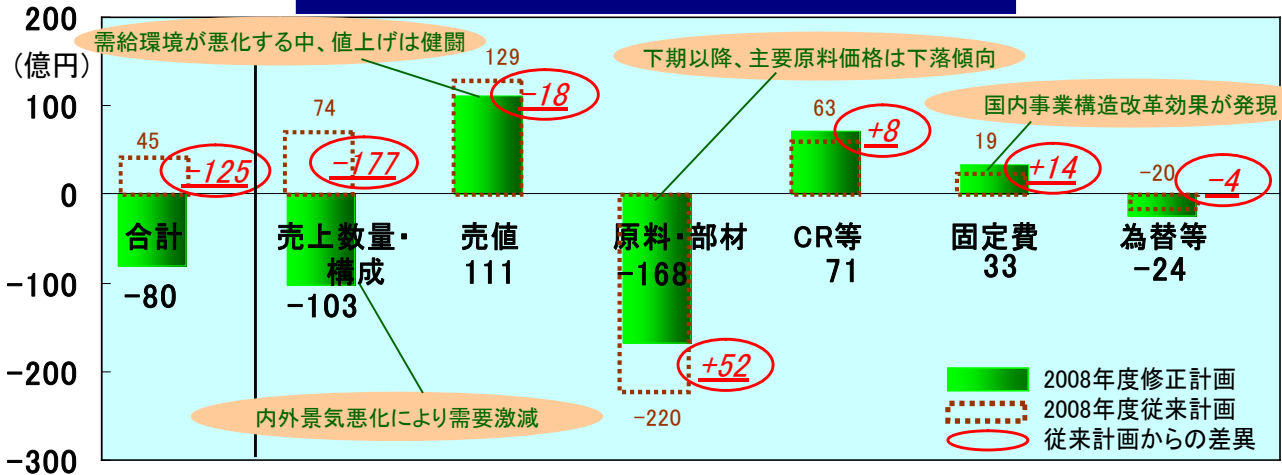
(億円)

	2008年度 修正計画		2007年度 実績		増減		2008年度 従来計画		従来計画と 修正計画差異	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
住宅	4,300	180	4,200	141	100	39	4,360	200	-60	-20
環境LL	2,300	20	2,338	61	-38	-41	2,430	50	-130	-30
高機能P	2,690	165	2,805	245	-115	-80	2,940	245	-250	-80
その他	470	-15	485	-14	-15	-1	500	-20	-30	5
消去又は全社	-260	-	-241	-3	-19	3	-270	-	10	-
合計	9,500	350	9,587	430	-87	-80	9,960	475	-460	-125

3Qからのビジネス環境激変により数量が苦戦

- グローバル景気後退に伴い、3QからAT、IT分野等の需要が急減
 - 世界的な自動車減産によりAT分野数量が苦戦
 - 液晶関連材料の需要急減により大幅減収
- 国内景気悪化・住宅着工戸数低迷等により、国内需要が停滞
 - 環境・ライフライン国内事業の数量が苦戦
 - 3Q住宅受注が苦戦

2008年度通期修正計画 営業利益要因分析(前年比)



第4四半期以降のビジネス環境見通しと戦略の方向性

- 徹底した内部固め
 - 厳しい事業環境下での収益力強化をさらに推進
- 事業機会を的確に捉える
 - 当社の強みを活かせる体制構築を急ぐ

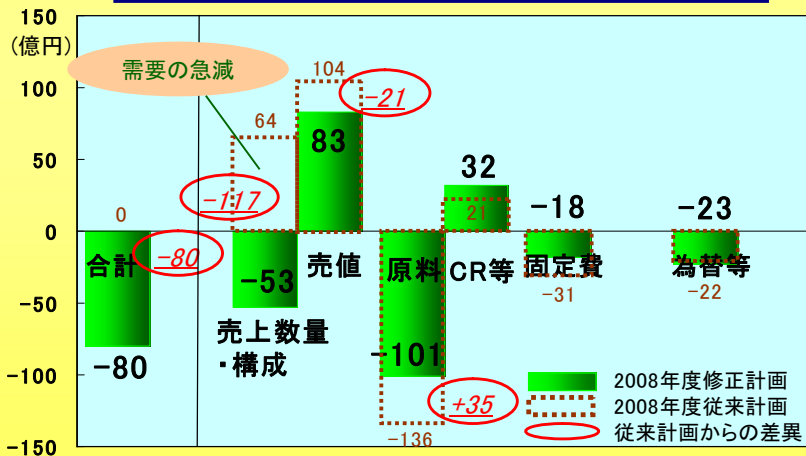
	分野	事業環境	事業機会と当社戦略の方向性
グローバル	自動車関連分野	世界的自動車減産に伴い 需要低迷	自動車軽量化・省エネ化ニーズの高まり 高機能中間膜を中心にシェアUP狙う 需要回復期に備え効果的な先行投資を実施
	IT・電子材料分野	液晶パネル減産に伴い 需要低迷	クリーンエネルギー対応製品へのニーズ増 高付加価値新製品群の開発急ぐ
	メディカル関連分野	市況に左右されにくく 需要堅調	特定分野の検査義務化・ニーズ増(メタボ等) 検査領域を中心に海外展開を加速
	インフラ関連分野	世界景気後退により 新規施設・更新とも停滞	景気浮揚策としての公共事業増 既設インフラの老朽化 管路更生グローバル事業体制整備・実績化を急ぐ
国内	管材・住宅資材分野	建設投資の低迷	景気浮揚策としての公共事業増 既設インフラ(施設・管)の老朽化 ストック分野・耐震ニーズへの取り組み強化
	住宅分野	景況感悪化等により 需要停滞	住宅ローン減税拡充による住宅着工回復 補助金復活による太陽光発電搭載住宅へのニーズ増 金利安、土地価格下落による購買意欲の喚起 高性能(光熱費ゼロ等)住宅訴求によりシェアUP狙う

2008年度通期見通し

3Q: 急激な国内外市況減退(自動車・IT関連など)の影響を受け、売上数量苦戦して収益悪化

- 11月からの急激な内外景気後退により、数量面で計画未達見通し
- 急激な需要減に対応し、経営効率化を加速
 - ・製品価格の維持
 - ・新規設備投資の抑制
 - ・生産体制の効率化
- 需要回復期に備え、勝てる事業での先行投資を効果的に実施
 - ・中間膜の能力増強
 - ・検査薬、薬物動態事業の海外展開加速

2008年度通期修正計画 営業利益要因分析(前年比)

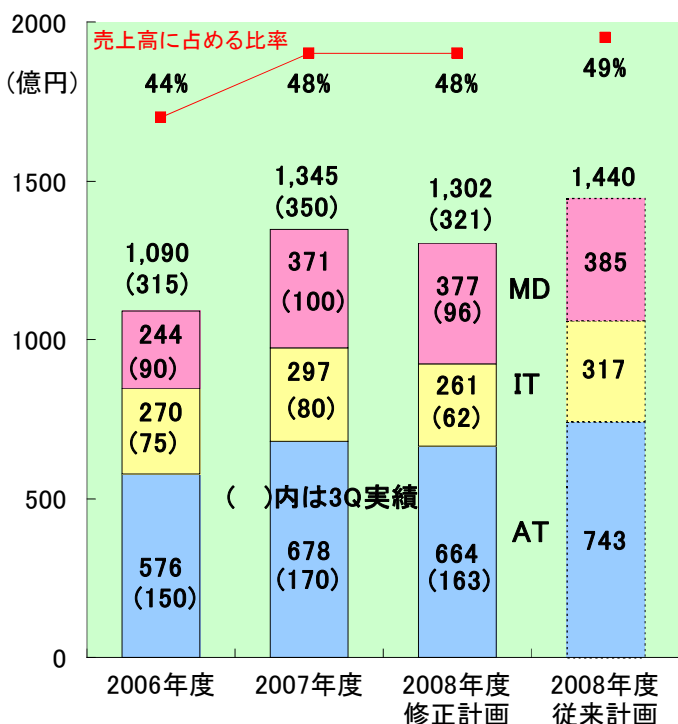


AT: 世界的な自動車減産の影響を受け苦戦、原料高騰が収益を圧迫

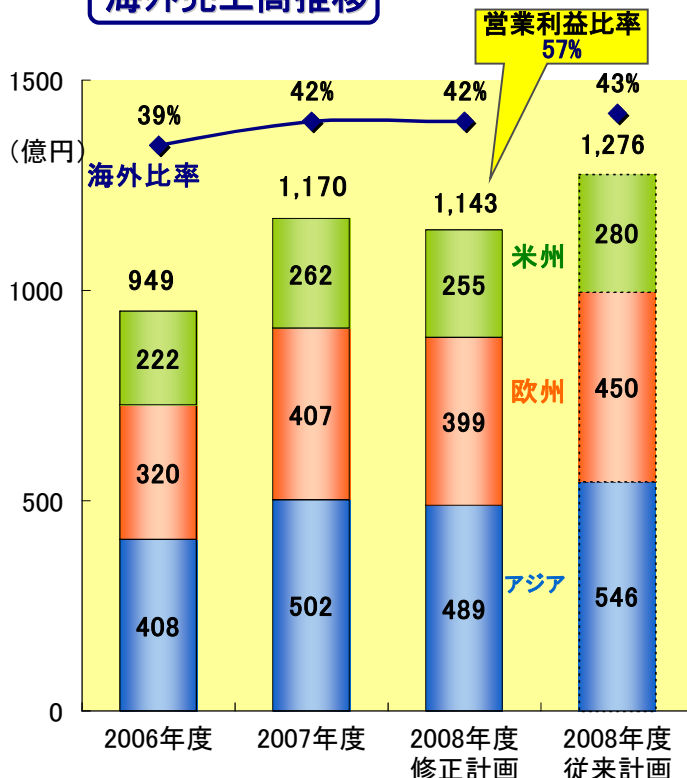
IT: 液晶関連材料が需要の急減速により、大幅減収減益

MD: 選択と集中により収益力向上
検査薬、医薬、薬物動態ともに順調に伸長

戦略事業分野別 売上高推移



海外売上高推移



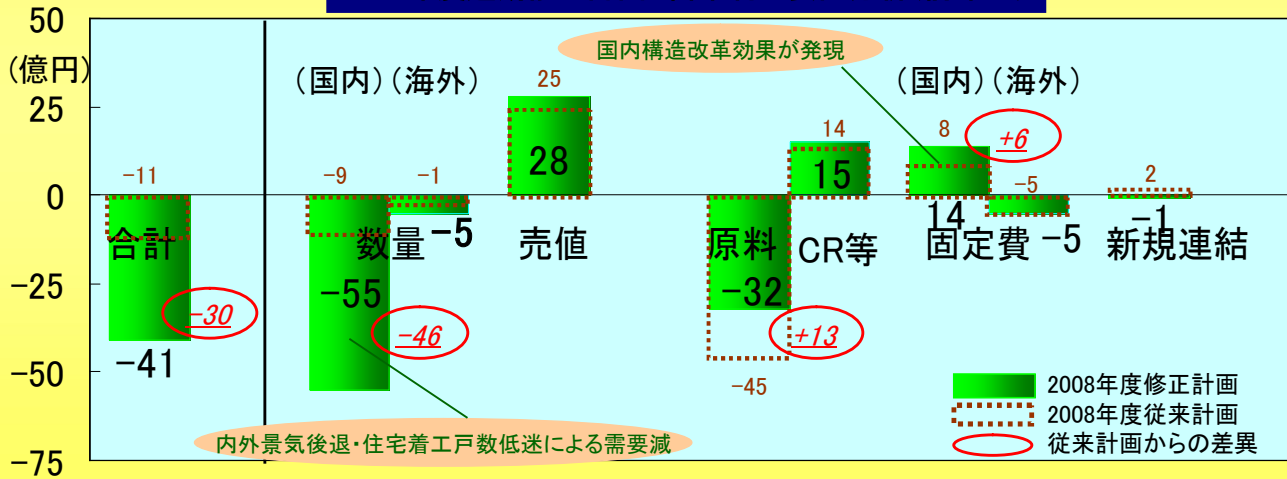
2008年度3Q海外売上高 291億円(前年同期比 102%)

2008年度通期見通し

3Q: 世界景気後退・住宅着工戸数低迷等に伴う需要減退により売上数量が苦戦

- 内外景気後退・住宅着工戸数低迷により、各事業が数量面で計画未達見通し
- 構造改革推進により収益体質を強化、4Q以降さらなる事業効率化策を前倒し
- 管路更生事業を中心に、グローバル事業体制整備・実績化を急ぐ

2008年度通期修正計画 営業利益要因分析(前年比)

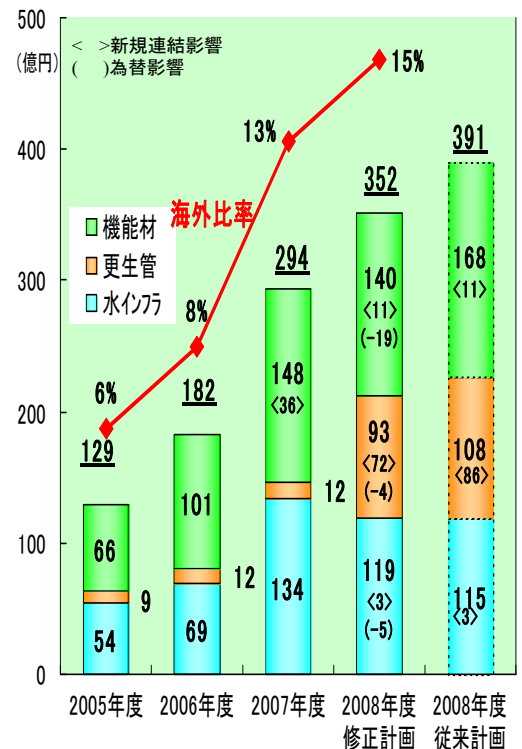


ポートフォリオ別売上高・営業利益計画

ポートフォリオ			2008年度		2007年度		前年増減		
			3Q	通期修正計画	通期従来計画	3Q	通期	3Q	通期修正計画
基幹	給排水 建材 ホームテク	売上高	340	1,359	1,419	348	1,408	-6	-49
		営業利益	10	22	29	12	48	-3	-26
成長	環境土木 (管路更生 事業等)	売上高	50	169	226	16	108	33	61
		営業利益	-7	-2	9	-4	4	-3	-6
拡大	プラント資材 (シート事業等) インフラ複合材 (RCP・FFU等)	売上高	96	405	427	105	432	-9	-27
		営業利益	7	36	48	9	51	-2	-15
基盤 強化	アクアシステム 屋根材	売上高	33	197	204	40	199	1	-2
		営業利益	-2	1	3	-2	1	-8	0

(単位: 億円)

海外売上高推移



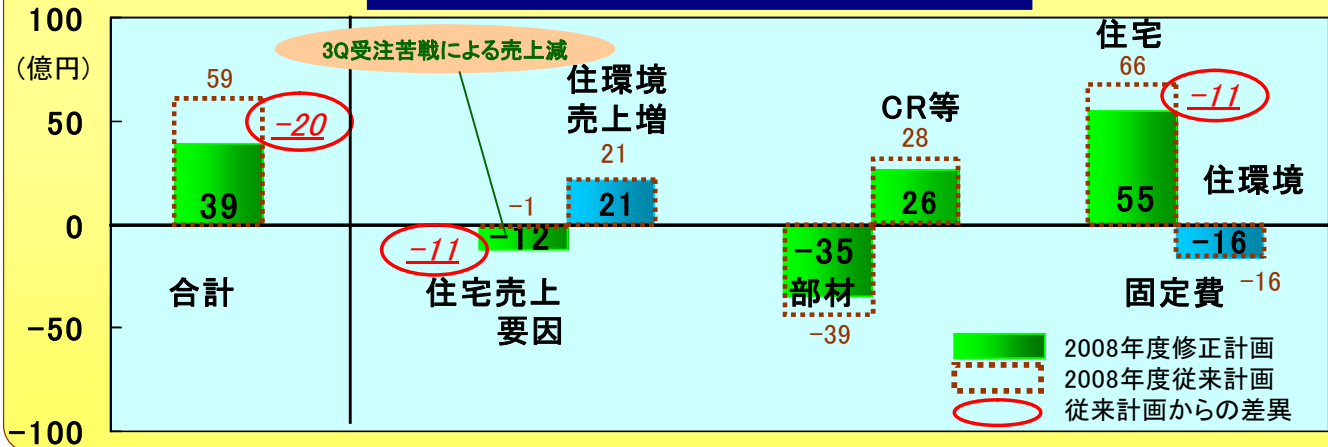
2008年度通期見通し

3Q: 市場環境悪化により住宅受注が苦戦

3Q住宅受注棟数実績 前年同期比 86%
3Q住環境事業売上高実績 前年同期比 108%

- 市場環境悪化により3Q住宅受注が苦戦、4Qでの受注建て直しを図る
- 住環境事業が計画通り進捗、通期営業利益計画達成見通し
- 九州で生販一体運営開始、4Q以降効果の最大化を追求

2008年度通期計画 営業利益要因分析(前年比)



2008年度4Q受注獲得戦略

4Q市場基調見通し

- ・ 景気先行き不安等により顧客の住宅取得マインドは引き続き停滞

4Qからの事業機会

- ・ 住宅ローン減税拡充実施による一定の後押し効果期待
- ・ 補助金復活による太陽光発電搭載住宅へのニーズ増

主ターゲット市場
建替え層

高性能訴求による差別化の徹底

- 3Q太陽光発電搭載比率 前年同期比5ポイントUP
- 3Qウォームエアリー搭載比率 前年同期比10ポイントUP
- 『あったかハイムキャンペーン』(11月~2月)好評

主ターゲット市場
ファーストバイヤー

コストパフォーマンス実感商品浸透によるシェアUP

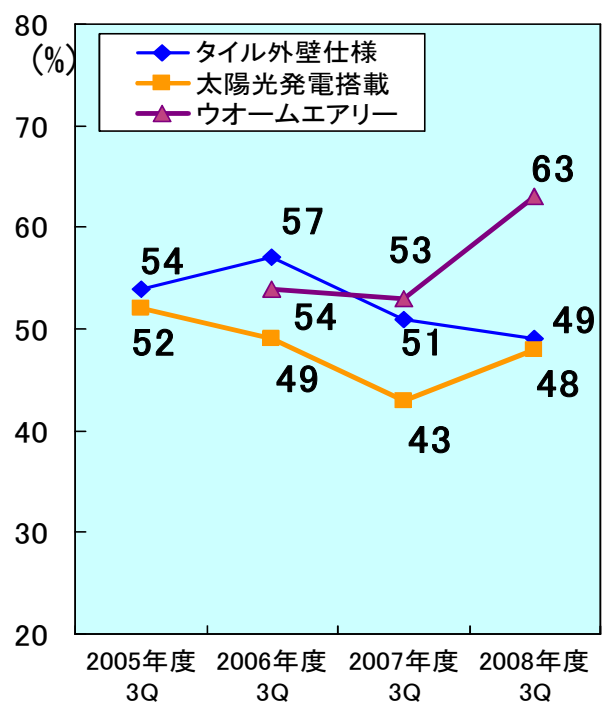
- 『ハイムbj』シリーズ 3Q前年同期比96%
- 『グランツユー』シリーズ 3Q前年同期比131%
- コストパフォーマンス実感商品決定版『クレスカーサ』好評

営業現場へ、高性能オプション対象
キャンペーン実施(1月~3月)

4Q計画

住宅受注棟数 前年同期比 100%

高性能オプション装着比率



2008年度第3四半期決算内容

SEKISUI 2008年度第3四半期 決算

連結対象会社数

	2008年12月末	2008年3月末	増 減
連結会社	150社	130社	+23 新規連結、 -2 分離統合、-1 除外
持分法会社	8社	8社	

連結会社増減による影響額

(億円)

売 上 高	+61	Allen +11 (2007年度2Qより連結) Heitkamp +21 Sekisui CPT +27
営業利益	-3	

* 2008年度1Q-3Q売上高・営業利益への影響

損益概要

* 決算短信 P 8参照 (億円)

	2008年度1Q-3Q	2007年度1Q-3Q	増減	
売上高	7,098	6,972	127	(66) *
売上総利益	1,934	1,983	-50	
売上利益率	27.2%	28.5%	-1.3%	
販売費および一般管理費	1,673	1,738	-65	
営業利益	260	245	15	(18) *
持分法投資損益	8	1	7	
その他営業外損益	-30	10	-40	
経常利益	238	256	-18	
特別利益	-	236	-236	
特別損失	154	122	32	
税引前利益	85	371	-286	
法人税等	84	159	-76	
少数株主利益	6	4	2	
当期純利益	-4	208	-212	

* 新規連結影響を除く増減

カンパニー別 売上高・営業利益

* 決算短信 P11参照 (億円)

	2008年度3Q				2008年度1Q-3Q			
	売上	増減	営業利益	増減	売上	増減	営業利益	増減
住宅	1,072	122	38	43	3,191	133	124	67
環境LL	566	5	3	-2	1,657	7	0	-20
高機能P	678	-39	39	-32	2,089	0	146	-41
その他	113	-2	-3	3	343	-3	-8	9
消去又は全社	-61	-9	-0	0	-183	-9	-2	-0
合計	2,369	76	77	11	7,098	127	260	15

* 増減は前年同期比の増減

営業外損益

* 決算短信 P 8参照 (億円)

	2008年度 1Q-3Q	2007年度 1Q-3Q	増 減	主な増減内訳
持分法投資損益	8	1	7	
金融収支	14	20	-6	受 取 -3 支 払 3
雑収入・雑支出他	-44	-10	-34	為替差損益 -23
合 計	-22	11	-33	

特別損益

* 決算短信 P 8参照 (億円)

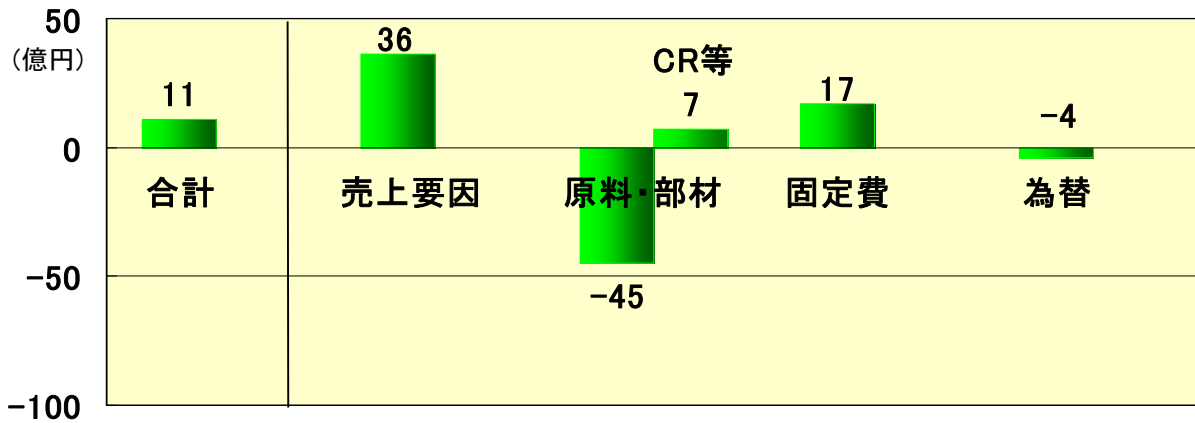
	2008年度 1Q-3Q	2007年度 1Q-3Q	増 減
投資有価証券売却益	-	231	-231
事業譲渡益	-	5	-5
特別利益計	-	236	-236
課徴金引当金繰入額	80	-	80
構造改善費用	33	76	-42
投資有価証券評価損(株式減損)	27	-	27
固定資産売却・除却損他	13	15	-2
棚卸資産評価損(低価法)	-	31	-31
特別損失計	154	122	32
特別損益計	-154	114	-268

(億円)

	2008年度3Q		2007年度3Q		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
全社	2,369	77	2,293	67	76 *(37)	11

営業利益要因分析(前年同期比)

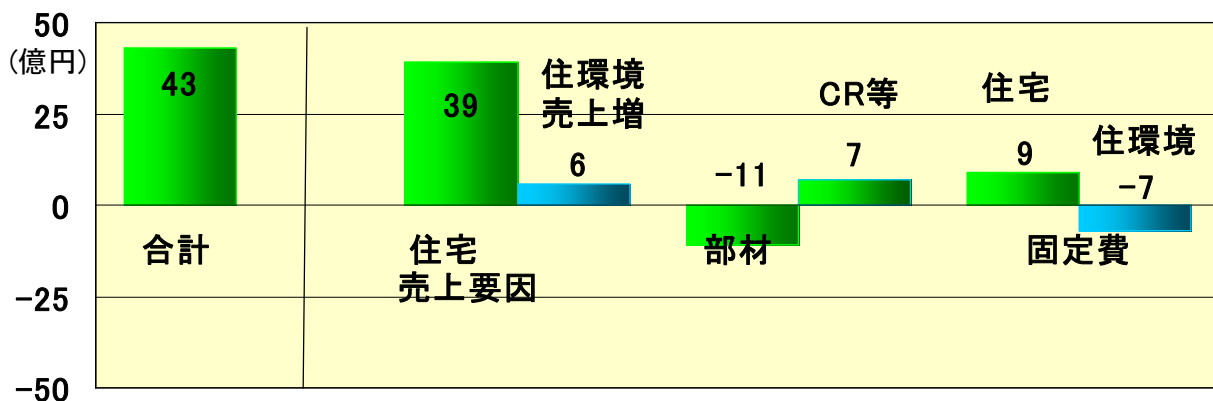
* 新規連結影響を除く増減



(億円)

住宅	2008年度3Q		2007年度3Q		増減	
	売上	営業利益	売上	営業利益	売上	営業利益
住宅事業	831	34	727	-9	104	43
住環境事業 (内ファミエス事業)	242 (167)	4 (4)	224 (156)	4 (4)	18 (12)	-1 (0)
計	1,072	38	951	-5	122	43

営業利益要因分析(前年同期比)

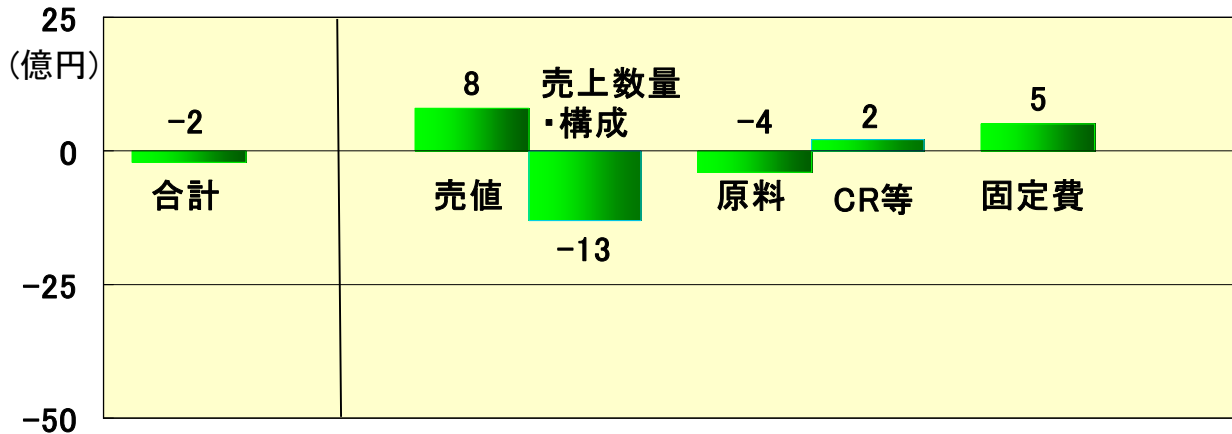


(億円)

	2008年度3Q		2007年度3Q		増減	
	売上	営業利益	売上	営業利益	売上	営業利益
環境・ライフライン	566	3	561	6	5 * (-33)	-2

* 新規連結影響を除く増減

営業利益要因分析(前年同期比)

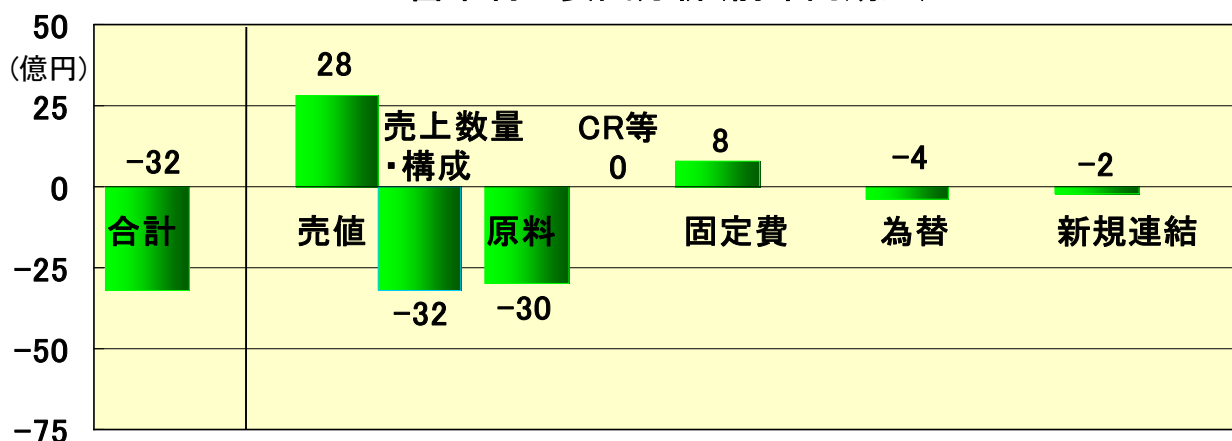


(億円)

	2008年度3Q		2007年度3Q		増減	
	売上	営業利益	売上	営業利益	売上	営業利益
高機能プラスチック	678	39	717	71	-39 * (-41)	-32

* 新規連結影響を除く増減

営業利益要因分析(前年同期比)



貸借対照表(資産)

* 決算短信 P6参照 (億円)

	2008年12月末	2008年3月末	増 減
現金及び預金	381	303	78
売上債権	1,597	1,684	-87
棚卸資産	1,348	1,162	186
その他流動資産	345	275	70
有形固定資産	2,441	2,435	7
無形固定資産	328	274	53
投資有価証券	1,136	1,332	-195
投資その他の資産	409	363	46
資産合計	7,986	7,829	157

製品 +72
住宅仕掛 +47
原材料 +34

入荷 +188
減価償却 -237
リース会計適用 +116
為替影響 -67

時価評価 -127
減損 -34
その他出資・売却・償還 -17

貸借対照表(負債・純資産)

* 決算短信 P7参照 (億円)

	2008年12月末	2008年3月末	増 減
無利子負債	3,127	3,218	-91
有利子負債	1,425	921	504
負債合計	4,552	4,139	413
資本金等	2,093	2,094	-1
利益剰余金	1,455	1,541	-86
自己株式	-108	-108	0
有価証券評価差額金	-87	-9	-77
少数株主持分	94	98	-4
その他純資産	-13	75	-88
純資産合計	3,434	3,689	-256
負債・純資産合計	7,986	7,829	157

借入金、CP +368
リース会計適用 +105
新規連結 +33

当期純損失 -4
配当支払 -79

為替換算調整 -90

連結キャッシュ・フロー

* 決算短信 P10参照 (億円)

	2008年度1Q-3Q	2007年度1Q-3Q
営業活動によるキャッシュフロー	100	-46
投資活動によるキャッシュフロー	-264	216
財務活動によるキャッシュフロー	253	-176
現金及び現金同等物の増減額	75	-3
現金及び現金同等物の期末残高	377	273
フリーキャッシュフロー = 営業活動CF + 投資活動CF - 配当支払	-244	89

(億円)

	2008年度 修正計画	2007年度 実績	増 減	2008年度 従来計画
売上高	9,500	9,587	-87	9,960
売上総利益	2,576	2,728	-152	2,741
売上利益率	27.1%	28.5%	-1.3%	27.5%
販売費および一般管理費	2,226	2,298	-72	2,265
営業利益	350	430	-80	475
持分法投資損益	15	6	9	14
その他営業外損益	-55	-50	-5	-29
経常利益	310	385	-75	460
特別利益	0	236	-236	-
特別損失	160	172	-12	97
税引前利益	150	450	-300	363
法人税等	93	199	-106	124
少数株主利益	7	7	-0	9
当期純利益	50	243	-193	230
配 当 (円/株)	15	15	0	15

スライドに記載されている見込、計画、見通しなど歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいて作成されております。従って、実際の業績は、様々な重要な要素の変化により大きく異なる結果になりうることを、ご承知おきください。

住宅カンパニー実績・計画について

1.住宅事業の主要データ

	2008年度				2007年度				2006年度	
	上期	3Q		下期計画	通期計画	上期	3Q		下期	通期
		3Q実績	下期計画				3Q	下期		
連結										
売上高(億円)	2,119	1,072	2,181	4,300	2,108	951	2,091	4,200	4,305	
住宅	1,631	831	1,681	3,312	1,653	727	1,614	3,267	3,397	
建物	1,554	798	1,611	3,164	1,580	694	1,543	3,123	3,261	
土地	78	33	70	148	73	32	71	144	136	
住環境	488	242	500	988	455	224	478	933	907	
リフォーム	328	167	342	670	314	156	322	635	618	
インテリア・エクステリア	27	10	25	52	30	11	26	56	58	
不動産	133	65	133	266	112	57	130	242	232	
その他										
1.販売戸数(戸)	6,900	3,360	7,700	14,600	6,900	2,880	7,450	14,350	15,000	
戸建て	5,000	2,920	5,450	10,450	5,000	2,500	5,100	10,100	10,820	
ハイム	4,050	2,400	4,400	8,450	4,000	1,980	4,050	8,050	8,470	
ツーユー	950	520	1,050	2,000	1,000	520	1,050	2,050	2,350	
アパート	1,900	440	2,250	4,150	1,900	380	2,350	4,250	4,180	
2.主なデータ										
単価<全国販社・戸建>(百万円)	29.5	29.5	—	—	29.3	29.2	29.2	29.3	29.5	
坪単価<全国販社・戸建>(万円)	73.9	74.7	—	—	73.5	72.8	73.1	73.4	71.6	
床面積(m ²)	131.7	130.4	—	—	131.6	132.4	131.8	131.7	135.9	
展示場数(棟)	416	416	—	416	455	435	—	438	465	
営業マン数(人)	2,463	2,412	—	2,358	2,536	2,464	—	2,370	2,419	
建替え比率(%)	36	35	35	35	36	35	36	36	37	
紹介契約比率(%)	34	35	35	34	35	33	34	34	34	

※建替え比率と紹介契約比率は受注ベース

2.住宅受注状況

(単位:百万円)

	2008年度				2007年度				2006年度				
	上期	3Q		下期計画	通期計画	上期	3Q		下期	通期	上期	下期	通期
		3Q実績	下期計画				3Q	下期					
期初受注残	153,000	159,400	159,400	—	150,000	144,300	144,300	—	—	151,500	156,700	—	
伸び率	2%	11%	11%	—	-1%	-8%	-8%	—	—	-11%	2%	—	
新規受注	197,277	78,479	185,377	382,654	186,646	90,548	197,786	384,432	199,356	192,829	392,184		
伸び率	6%	-13%	-6%	0%	-6%	5%	3%	-2%	8%	0%	4%		
建物売上高	190,877	97,479	197,777	388,654	192,346	86,148	189,086	381,432	194,156	199,529	393,684		
伸び率	-1%	13%	5%	2%	-1%	-13%	-5%	-3%	-4%	3%	-1%		
期末受注残	159,400	140,400	147,000	—	144,300	148,700	153,000	—	—	156,700	150,000	—	
伸び率	11%	-6%	-4%	—	-8%	3%	2%	—	—	2%	-1%	—	

3.住宅着工戸数

(単位:戸)

	2008年度				2007年度				2006年度	
	上期	3Q		下期計画	通期計画	上期	3Q		下期	通期
		3Q実績	下期計画				3Q	下期		
住宅着工戸数	580,964	263,400	509,036	1,090,000	533,288	247,000	502,310	1,035,598	1,285,246	
上記での持ち家着工(=A)	175,676	72,700	134,324	310,000	162,831	79,500	148,972	311,803	356,557	
当社販売戸数	6,900	3,360	7,700	14,600	6,900	2,880	7,450	14,350	15,000	
当社戸建販売戸数(=B)	5,000	2,920	5,450	10,450	5,000	2,500	5,100	10,100	10,820	
持ち家での当社シェア(=B/A)	2.8%	4.0%	4.1%	3.4%	3.1%	3.1%	3.4%	3.2%	3.0%	

*2008年度3Q実績の“住宅着工戸数”と“上記での持ち家着工”は見直し

4.高性能住宅仕様装着比率

	2008年度				2007年度				2006年度	
	上期	3Q		下期計画	通期計画	上期	3Q		下期	通期
		3Q実績	下期計画				3Q	下期		
太陽光発電搭載	50%	48%	50%	50%	43%	43%	45%	43%	51%	
タイル外壁仕様(ハイムJXタイプ)	50%	49%	49%	49%	55%	51%	50%	52%	55%	
オール電化	91%	91%	91%	91%	87%	87%	89%	88%	87%	
ウォームエアリー	56%	63%	67%	61%	46%	53%	64%	55%	49%	